

S-mail

スマイル食と畑に笑顔のネットワーク

(S)は静岡のS、新鮮のS、スマイルのS。(Mail) (郵便)は、そんな静岡の新鮮情報、いい物情報をご家庭にお届けするという意味。静岡とあなたを(S-mail)で結ぶミニマガジンです。

ご自由にお持ち帰りください。

静岡発

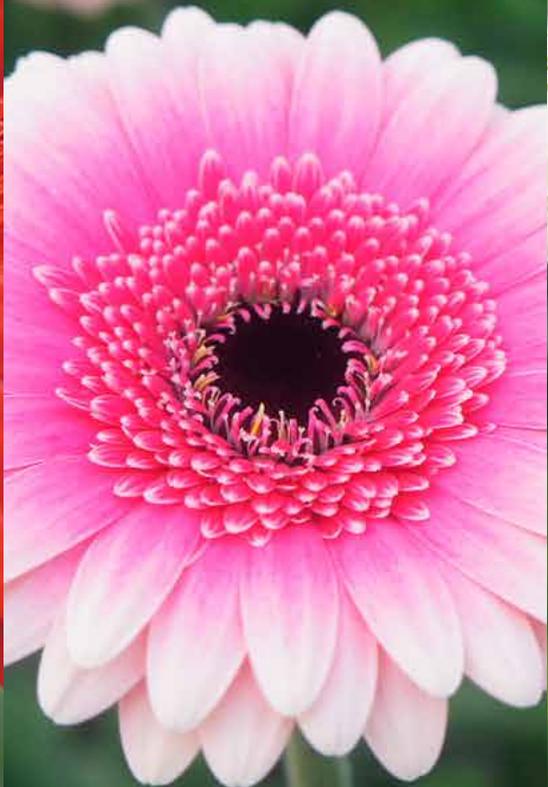
#59

静岡のガーベラ

特集

GERBERA





S-mail

#59 INDEX

特集 / 静岡のガーベラ

地産販売店探訪.....03

レ・ミルフォイユ・ドウ・リベルテ (東京都品川区)

スマイル満開!流通マイスター.....05

榎大田花き 三枝小平 さん

農力開拓人(産地紹介).....07

杉浦 浩文さん (JAとびあ浜松 浜松PCガーベラ)

山下 珠世さん (JAとびあ浜松 はまなこガーベラ共販部会)

川村 雅之さん (JAハイナン 花卉委員会ガーベラ部会)

田代 高嘉さん (JAおおいがわ 花卉協議会ガーベラ専門部会)



店頭での静岡県カーベラフェア



マネージャー 上野(うわの)恵子さん



レ・ミルフォイユ・ドゥ・リベルテ 五反田本店

東京都品川区五反田5-27-2

〒141-0022 TEL/03-3446-8839

営業時間 / 無休

平日:9:00 - 20:00 土曜日:9:00 - 19:00

日曜日・祝日: 10:00 - 18:00

<https://liberte-f.co.jp/shop-info/s-gotanda-h/>

「可愛い」だけでは終わらせない、
カーベラの新たな魅力発信。





冷蔵庫を置かない フラワーショップ

ヨーロッパの代表的な町並み「サージュ」をモチーフにした店舗構造。店内には冷蔵庫を置かず、アンティーク家具の中に花と小物雑貨をディスプレイし、親しい友人宅を訪ねたときのような居心地の良い空間を演出。花の自然な美しさを活かし、ディスプレイ自体が舞台のようにデザインされたよう。リベルテは、東京の山手線駅前にあることを一瞬忘れてしまうようなセンスあふれるフラワーショップです。

上野(うわの)さんは、都内、神奈川、埼玉、大阪に20

上野さん直伝! ガーベラを長持ちさせる方法

- 花瓶にガーベラだけを差すなら、水の量は2センチ程度でOK。
- 水は1～2日に1度の交換でOK。
- グツタリ感が出てきたら茎をカット。花だけを水を張ったお皿に飾ってみてください。
- 置き場所は直射日光の当たらない涼しい場所。冷暖房の風が直接当たらない場所に。

上野流 ナチュラル フラワーアレンジメント

緑の草原に花が咲いて、自然に朽ちていくイメージを再現します。



- 1 常緑樹(ヒノキやスギ)を、面を見せないように無造作に挿す。
- 2 アカンアをたっぷり効果的に。
- 3 枝分かれタイプの花をプラス。ボリューム感が出る。
- 4 レースフラワー(グリーンミスト)を正面または横向きに挿してナチュラル感を演出。
- 5 エリカをプラス。
- 6 主役のガーベラは、主役感が過過ぎないように、埋もれるようにさり気なく挿す。
- 7 華やかさが出るバラ、アスチルベの葉をプラス。
- 8 最後にもう一度常緑樹を加えてしな垂れ感を演出。

店舗展開中のリベルテの仕入れと販売企画を担うスベシヤリスト。早朝から大田市場、五反田本社事務所、ショップを行き来し、時には全国の産地へも足を運んで情報収集し、お客様に満足プラスαを与えられる花の魅力を訴求する、この道のプロフェッショナルです。

ガーベラ鑑賞の 新しい価値を追い求めて

ガーベラの魅力をズバリ「惜らしいほど可愛い花」と語る上野さん。子ども向けのキュートで優しいフラワーアレンジメントにはもちろん、「限られた予

算でボリューム感を出したいとき、全体の面積を効率的に埋めてくれる優れたコスパフオーマー」になり、「店頭ではつぼみの状態でお売りすることが多いバラに比べ、最初から咲いているガーベラは花東やフラワーアレンジメントを創る上でマストアイテム」と評価します。

リベルテは劇場、婚礼会場、祝賀会場等、晴れやかなステージで使われる大型アレンジメントのオーダーも多く、プライタルなら白のミニタイプ、贈呈用にはカラフルな色合い、個人ギフトなら濃い色を1〜2本というようにTPOに合わ

せて自在にアレンジができるのも、品種豊富なガーベラの魅力のようです。

「咲き切った状態のガーベラを飽きずに鑑賞できるポイントは何か、産地や市場担当者の皆さんとつねに話し合っています」と上野さん。静岡県産地を訪問した際は、試験品種の命名を依頼されたことも。咲く前の花をサンプルとして預かり、経過観察を行い、ガーベラ鑑賞の新たな魅力発見に努めています。

新しい年号が始まる今年、上野さんの命名でデビューする静岡県産新種ガーベラに大きな注目が集まるでしょう。

スマイル満開!

流通マイスター

解説 / 株式会社大田花き

三枝小平さん

色もかたちも百花繚乱!!

ガーベラ王国しずおかの魅力

品種は500種以上!

ガーベラは南アフリカ原産のキク科多年草。発見者のドイツ人学者ゲルバー(Gerber)の名前にちなんで命名され、19世紀末にイギリスの採集家が生立植物園キューガーデンに贈った橙赤色の小さなキクが現在のガーベラの原種となりました。

以降、ヨーロッパ各国で交雑が進み、多種多様な品種が作られています。日本には大正時代に渡来し、花のかたちから「花車」「千本槍」という和名が付けられました。昭和40〜50年代から本格的な営利栽培が始まって品種改良も進み、現在では500種類を超える品種が流通しています。

品種は大きく、花径10cmを基準に大輪系と小輪系の2種類に分けられます。また花の形状咲き方により、シングル、セミダブル、フルダブル、スパイダー等のタイプに分けることができます。

ガーベラ栽培に適した気候と日照時間

南アフリカ原産のガーベラは20〜30℃の気温が保たれば、1年中花を咲かせます。静岡県が日本一の産地になったのは、年間を通してこの気温をキープしやすい環境にあるといえます。

全国のガーベラ流通の翼を担う株大田花きの三枝小平さんは「ガーベラは沖縄以外の全国で栽培されていますが、静岡県は日照時間がダントツ。多少天候に左右されても年間を通してつねに出荷量が安定しています」と信頼を寄せます。

旬の代わりに記念日を

県の主要産地では、オランダをはじめとする世界のスタンダードだった大輪系からスタートし、1990年代に小輪系も採り入れ、市場



浜松PCガーベラのWA GERBERAをアピール



静岡県はガーベラ生産額日本一

日本におけるガーベラの主な産地は静岡県、福岡県、千葉県、和歌山県、愛知県、茨城県。うち静岡県は産出額19億円（平成28年）を誇る日本のガーベラ産地です。



平成29年産 都道府県別の
作付(収穫)面積及び出荷量(農水省統計部)より

順位		出荷量(千本)	作付面積(a)
	全国	157,770	9,000
1	静岡	62,000	2,820
2	福岡	21,600	1,200
3	和歌山	15,000	680
4	千葉	14,200	1,070
5	愛知	11,400	800
6	茨城	6,150	286
7	熊本	3,240	331

最新の統計では、平成29年のガーベラ全国作付面積9,000アールのうち、2,820アールを占めており、出荷額は全国1億5,770万本のうち6,200万本を占めました。県内の主要産地は県西部(JAとびあ浜松管内)、県中部(JAハイナン、JAおおいがわ管内)に広がります。

で人気の花粉が目立たない系統やボンボン系などさまざまな品種を柔軟に採り入れてきました。

「ガーベラにも旬(4~5月)があるのですが、一年中出荷されているので季節感が出しにくい。店頭ではどうしても他の旬の花に圧されてしまったため、新しい品種に挑戦したり販売イベントを仕掛けるなど、産地からアクションを起こす必要があるのです」と三枝さん。

主力産地のひとつ浜松PCガーベラを中心とし、4月18日(よいはな)をガーベラ記念日に制定したり、大田花きと共同で年に数回販促フェアを開催しており、「ガーベラには色別けに言葉があるので、受験シーズンや縁起担ぎの機会に効果的です」と手応えも充分です。

産地 卸 小売の力強い連携

三枝さんは、リベルテの上野さんともつねに情報交換をし、消費者のニーズを汲み取って産地にフィードバックする重要な橋渡し役でもあります。

「ガーベラは完全に咲き切ったかたちで出荷される珍しい花。つぼみの状態から開花までを楽しむバラと違い、完成形の花を飾る楽しみは何かを模索している」といいます。産地 卸 小売の力強い連携によるガーベラ市場の発展に、ますます期待が集まります。



日本最大規模と伝統のある花の品評会「第68回関東東海花の展覧会」。今年は2月に池袋サンシャインで開催され、一般切花部門で杉浦さん(浜松PCガーベラ・P7参照)、川村さん(JAハイナン・P11参照)等が上位入賞。



花関係展示会でのガーベラPR



リベルテの上野さんなどと情報交換



よいはなの日アビール



市場でのガーベラPR

農力開拓人

Agri-Frontier



静岡県の農業に新しい風や活力をもたらす、開拓者精神を持った生産者を紹介するコーナー。今回の「開拓人」は、静岡県のガーベラ産地の代表4名をご紹介します。

JAとびあ浜松

杉浦

浩文さん

(JAとびあ浜松 浜松PCガーベラ)

ガーベラ産地化のフロントランナー

世界初のキャップ掛けパッキングマシン

浜松地域は静岡県最大のガーベラ産地。1989年(平成元年)、14名のガーベラ生産者が「浜松市庄内農協ガーベラ販売部会」(現・JAとびあ浜松 浜松PCガーベラ)を結成し、全国でいち早く全量共選共販体制をスタートさせました。



杉浦 浩文さん

1994年には市場出荷用のパッケージ作業を専門に行うガーベラパッキングセンターを設立。同センターではJAや地元ベンチャー企業と共同開発した世界初のキャップ掛け装置を4台導入し、手作業で行っていた出荷作業の効率化を図りました。20〜22℃に

■JAとびあ浜松 浜松PCガーベラ
(JAとびあ浜松 ガーベラパッキングセンター)
〒431-1201 静岡県浜松市西区深萩町 304-1101
TEL 053-486-4070
<http://www.pcgerbera.jp/>



杉浦さんのハウス

保たれたセンター内では、常時20人の専門スタッフが厳しくチェックし、品質にバラツキがないよう目を光らせます。

オリジナル品種を海外へ！

浜松PCガベラは産地主導による積極的な販促活動にも力を入れてきました。消費者向けの収穫体験や異業種とのコラボイベント開催、ガベラ展示用シャガール板の開発、大手育苗会社と共同でオリジナル品種プチシリーズの開発、4月18日(ヨイハナ)のガベラ記念日制定など画期的なプログラムを次々に打ち出し、卸売市場や小売店から絶大な信頼を得ています。

最大の強みはオリジナル品種の充実ぶり。プチシリーズは共同開発者の育苗会社が事業から撤退した後も独自に万全の体制を組み、県外への苗の販売も始めました。2016年には24種のオリジナル改良品種を「WA GERBERA」と名付け、海外展開事業をスタート。部会長の杉浦さんは「日本生まれのガベラの良さを世界にアピールしたい」と自信をのぞかせます。

スポーツビッグイベントとコラボ

2019年は部会発足30周年の節目の年。記念事業として取り組むのがスポーツイベントとの「コラボ企画」です。J Aとびあ浜松がスポンサーとするバレーボールリーグの『プレス浜松』には、浜松でのホームゲームの入場時、選手にガベラの花束を持ってもらったり、試合会場にシャガール板を展示。水泳の日本選手権ではピクトリーブーケ用にガベラを提供しました。

杉浦さんは「今秋開催のラグビーW杯のエコパ開催試合、来年に迫った東京オリンピックパラリンピックでの活用にも期待したい」と力を込めます。



ガベラのピクトリーブーケ



ガベラの花束(プレス浜松)



プレス浜松



オリジナルのプチゴールドタマリ



和ガベラのボード



低温庫で出荷を待つガベラ



パッキング作業



JAとぴあ浜松

山下

珠世さん

(JAとぴあ浜松 はまなこガーベラ共販部会)

チームはまなこガーベラの絆を糧に！

OL出身のガーベラ生産者

浜名湖周辺は花卉栽培に最適な気候に恵まれ、古くからキクや枝モノの栽培がさかんです。今では全国を代表するガーベラ産地となり、JAとぴあ浜松管内では2つのガーベラ生産者組織



山下 珠世さん

「全量共選組織の浜松PCガーベラ」と、生産者が個別に梱包出荷するはまなこガーベラ共販部会がそれぞれ活動しています。

はまなこガーベラ共販部会は24名の部会員が年間約1200万本を出荷しています。部会長の山下珠世さんは静岡県花卉園芸組合連合会ガーベラ部会長、JAとぴあ浜松ガーベラ協議会会長も務

■JAとぴあ浜松 はまなこガーベラ共販部会
JAとぴあ浜松花き営農センター内
〒433-8109 浜松市中区花川町 1500
TEL 053-439-8100

める生産者リーダー。O.L経験を経てガーベラ専業農家になったチャレンジャーでもあります。

共販部会は共生同志

「両親がキクや枝モノを栽培していましたが、将来性を見込んで思い切つてガーベラ専業になりました」という山下さん。はまなこガーベラ共販部会で唯一の女性部員を皆が気遣い、トラクターや耕運機の操作方法も一から指導したそうです。「自力で栽培でできなかった、なんのために農家に転職したんだと思い、必死に覚え直しました」と振り返る山下さん。24名の部会員はいずれも小規模生産者で、困った時は助け合う力強い同志。中には人工透析を受けながら栽培を続ける人や、御年84歳でまだまだ勉強し足りない汗を流す人も。「部会員の皆さんの頑張りには私の励みです」と力を込めます。

少量多品種の魅力MIXシリーズ

部会では奨励品種10種、スタンダード品種20種、ミニガーベラ50種、花粉の出ないフルーツケーキシリーズ10種に加え、1000本入りケースに5種類を混ぜて出荷するMIXケース5種を栽培しています。少量多品種を好む小売店のニーズに合わせたMIXケースは年々評判を呼び、山下さんもバイカラーMIXというカラーパリエーションに特化したタイプに注力。2018年には新たに450坪の培地を整備し、従来の土耕栽培に収量が安定する養液栽培を加え、坪当たり1000本という目標に挑戦し続けています。

一方で、生産者リーダーとして県内外で店頭PR、花育活動、アレンジメント教室の開催に奔走する日々。「時間があれば全国を巡つて、はまなこガーベラをガンガン宣伝したい」と意欲的です。



バイカラーMIX用の品種



バイカラーMIX用の品種



バイカラーMIX用の品種

JAハイナン

川村 雅之さん (JAハイナン 花卉委員会ガーベラ部会)



全国に発信！ガーベラ特産地「ハイナン」

顔の見えるガーベラ産地に！

榛南地域は浜松に次ぐ県内ガーベラ産地。JAハイナン花卉委員会ガーベラ部会も、同委員会に属する4部会(ガーベラ、トルコキキョウ、カスミンウ、一般切り花)の全売上の半分を占める主要部会です。



川村 雅之さん

部会員は9名。出荷先は100%首都圏。産地間競争に打ち勝つため、生産者の名前入りケースで出荷したり、長さを表示したり、また、ケースは通常100本詰めのところ50本単位にして小ロット化を図るなど、9人が力を合わせ、市場ニーズにきめ細かく対応した共販組織づくりに努めています。

■JA ハイナン 花卉委員会ガーベラ部会
(JA ハイナン相良営農経済センター内)
〒421-0514 静岡県牧之原市菅ヶ谷 872-2
TEL 0548-53-2024
フェイスブック www.facebook.com/hainangerbera/



海岸の土壌コントロール

部会長の川村さんはお父様が始めた花卉栽培を継ぎました。カスミンウ栽培からスタートし、トルコキキョウを経て、ミニガーベラが導入された際にいち早く挑戦しました。

「海岸に近い砂地では水はけが良過ぎて、水やりのコントロールに苦心しました。カスミンウよりも難しかったですね」と振り返る川村さん。温度管理、かん水、給液を自動化できる養液栽培を取り入れてからは新品種を積極的に導入しています。「新しい品種は毎年誕生、何が当たるかわからない。品種によって特性もバラバラ」といわれるだけに、自分の得意品種を見つけるまでは試行錯誤の連続でしたが、今は大輪系とフルツケキシリーズに手応えをつかんでいるようです。

HAINAN GERBERAのブランドづくり

部会ではトータル130種に取り組み、花の大きさ・太さ・長さに自主基準を設定。「生産規模では浜松にかなわないが、品質だけは負けないように」とJAハイナン担当者と協力体制を敷き、虫の混入、シミやキズの有無を厳しくチェックします。万が一クレーム等が発生した場合は、一週間出荷停止処分の厳しいルールを設けています。生産者個人名入りのケースでの出荷というのは、それだけの覚悟を持つというわけです。出荷先の東京で徐々に評判を集め、東京を経由して関西や東北方面にも流通網が広がりがつつあるようです。

「今後は情報発信にも力を入れたい」という川村さん。部会員の手でHAINAN GERBERAのロゴマークを作成し、フェイスブックでファンページを作るなど地道な努力を続けています。「かつては県外の人からハイナンってどこ?と聞かれることが多かったのですが、今では静岡県だね」と返ってくるが増えました」と笑顔を見せてくれました。



川村さんのハウス外観



都内でのハイナングーベラフェア



色がお気に入りというカブ



人気品種タンバリン



摘取直前の人気品種タンバリン



JA おおいがわ

田代 高嘉さん (JA おおいがわ 花卉協議会ガーベラ専門部会)



第三者認証の取組から 栽培技術や品質向上に努めています。

少数精鋭で高品質栽培を、そして質のアピール

JA おおいがわ管内の島田市・藤枝市では4名の生産者がガーベラを栽培しています。志太地域はバラの産地として知られています。田代さんはミニガーベラが登場した平成4年ごろ、新たな可能性を直感し、大井川西岸でガーベラ作りを始めました。



田代 高嘉さん

10年間、同じハウスで作り続けるうちに連作障害に見舞われ、思い切って土耕から養液栽培へ転換。「最初に作った養液栽培で土耕を超える品質に至らず、化学の教科書を二から復習。ハイナンの生産者とも一緒に必死に勉強しました」。

■JA おおいがわ 花卉協議会ガーベラ専門部会
JA おおいがわ農産物集出荷場園芸花卉センター内
〒426-0070 藤枝市緑の丘 2-1
TEL 054-646-5153



試行錯誤を繰り返しながら5年目には手応えを得、さらに5年かけてじっくり品質向上に努めました。「養液栽培」に切り替えて4割ほど増産できたのですが、量が増えても質が伴わなければ意味がない。質が良くても市場にアピールする努力をしなければ伝わらない。ようは作りっぱなしでは駄目だということを学びました」と振り返ります。

客観的な日持ち認証表示

管内の生産者4名の年間生産量は約250万本。4名が所属するJAおおいがわ花卉協議会ガーベラ専門部会では、ハイレベルの静岡県産地の中で存在感を示すべく、共販組織としては初めてELFバケット(バケツを使った輸送)を採用し、箱包装では横倒しになってしまいうガーベラを縦のまま輸送することで品質と鮮度の保持を両立させました。また花持ち10日以上を保証する品質表示「GOOD! タグ」(注1)の全品取得を目指して栽培技術の向上に努めています。

小規模産地の小回りの良さ

「小規模産地なりに小回りの良さを活かし、お客様の顔を見て信頼関係を築いていきたい」と語る田代さん。花卉業界のイベントに積極的に参加し、都内・県内の小売店をこまめに廻ってはELFバケットにひっかけた「ELF GERBERA 希望」ガーベラとともに上を向いて「キャッチフレーズに、おおいがわガーベラの良さをアピールしています。

手掛ける品種は約30。今のトレンドといわれるポンボン系やグリーンカラーをはじめ、鮮やかなピンクカラーの大輪・フジ、花びらの数が多い白いアマンドなど定番人気種の品質保持にも余念がありません。

(注1)GOOD!タグ 株式会社オーケンジパン 東京 大田市場内が制定した花持ち10日以上への品質保証表示 適切な前処理がされ 同社の品質検査室 Test Roomでの試験に合格したものに付与される。



GOODタグ

人気のグリーン系



毎年バレンタインデー直前に静岡市街で開催されるフラワーバレンタインイベント。



ガーベラ生産者を代表して田代さんが「男性から女性へ花を贈りましょう」と呼びかけた。

フジ



養液栽培

ELFバケット

PRESENT

スマイル読者プレゼント

「ガーベラ アレンジ」を5名様にプレゼント!

花の都しずおかで花の生産者が
丹精込めて育てたガーベラ アレンジを
クイズ正解者の中から
抽選で5名様にプレゼントいたします。
ふるってご応募ください。



※写真はイメージです。当選者の長期不在や、お届け先住所が不明等の理由により、賞品のお届けができない場合は、ご当選を無効とさせていただきますので、予めご了承ください。

QUIZ
クイズ

【問題】

ガーベラ生産額日本一は
何県でしょうか。

A~Cの中から正解を選んでください。
(58号の答え：B…金豚王)

- A…沖縄県
B…静岡県
C…北海道

応募
方法

ハガキに①クイズの正解②郵便番号
③住所(棟、部屋番号まで正確に)④氏
名(フリガナ)⑤年齢、性別、職業、電話
番号⑥S-mailの入手先⑦ご感想をお
書きの上、下記宛に郵送してください。
S-mailやJA静岡経済連へのご意見な
どもお待ちしております。

●宛先

〒422-8620
静岡県静岡市駿河区曲金3-8-1
JA静岡経済連 企画管理課
S-mail
「ガーベラ アレンジ」プレゼント係

応募締切：平成31年3月29日(金)

※応募内容は楷書にてはっきりと正確
にお書きください。特に名前やアパート
名、部屋番号の書き忘れなどが多く見
受けられます。ご注意ください!

※プレゼント応募者には次号を送付
いたします。

※当選者の発表は商品の発送をもって
代えさせていただきます。

※なお、お寄せいただいた個人情報は、
編集の参考および当選者への商品の
発送、次号本誌の発送、それに付随す
る業務の範囲内で使用いたします。

切
手

〒422-8620

静岡県静岡市
駿河区曲金3-8-1
JA静岡経済連
企画管理課
S-mail
「ガーベラ アレンジ」
プレゼント係

- ①クイズの正解
- ②郵便番号
- ③住所
- ④氏名(フリガナ)
- ⑤年齢、性別、職業、
電話番号
- ⑥S-mailの入手先
- ⑦ご感想